



★Zoom アプリをパソコンに
インストールするお手伝いを
毎月実施しています。
日時等詳しいことはアすぴあに
お問合せください。



アすぴあの書架から

『誰もが〈助かる〉社会
まちづくりに織り込む防災・減災』

渥美公秀／石塚裕子・編 新曜社・発行

自分史上最悪のギックリ腰になった。歩行困難、
トイレも箸の上げ下げもままならない。床に伏せ
りながら思った。今、被災したら、私、死ぬ…。

災害時要援護者とは一般に高齢者・障害者・外
国人・乳幼児・妊婦等。どれも当てはまらない。
平時は福祉サービスを受けずに自立生活を送って
いるから、避難行動要支援者の名簿には載らない
だろう。つまり私は助けてもらえない!?

そんな時に手にした本書は、私の考えを改めさ
せた。

そもそも、助ける・助けられるという能動・受
動の構図で考えるのではない。誰もが〈助かる〉
社会は、当事者として参画することや主体的に関
わることが大切だ。

世界で甚大な被害をもたらす災害のニュースは、
もはや他人事ではない。では防災・減災のために
どうしたらいいのか。

本書が説くのは、特別な活動を地域コミュニティ
に追加するのではなく、すでに住民が主体的に取
り組んでいる広義のまちづくり活動にそっと織り
込んでみる。例えば、地域のまつり実行委員
会で防災・減災を議題に入れてみる。まつりの参
加に支援が必要な人への配慮という+αを実行す
れば、災害時にも役立つ。ゆるくて新しい防災・
減災活動だ。

理論編と実践編から成るが、これなら取り組め
そうと思えるものばかり。誰もが〈助かる〉社会は、
自治の回復の話なのかもしれない。(F)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、図書の貸出し
は一部制限があります。



交流スペースで

毎月のイベントチラシを掲示しています。
団体紹介展示もできます。

詳細はアすぴあまで問合せを
お願いいたします。

メルマガの申込みは
ホームページから



アすぴあ通信 《ボランティア・市民活動情報紙》

【発行】令和3年(2021年)9月(年5回発行)

小平市民活動支援センターアすぴあ 〒187-0031 東京都小平市小川東町4-2-1

E・メール: info@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp

電話: 042-348-2104

Fax: 042-348-2115

URL: https://kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp

アすぴあ主催のイベント予告

※掲載しているイベント情報は、予告なく変更する
場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆市民活動パワーアップ講座

オンラインでもできる
ファシリテーション(2回講座)

コロナ禍でWeb会議を行う機会がふえています。
市民活動団体・自治会などで会議をスムーズに行
うために重要なファシリテーターの役割を学びま
しょう。

【日 時】11月13日(土)、20日(土)

13:30 ~ 16:00

【講 師】向山聡さん(日本ファシリテーション協会)

【場 所】Zoomで実施

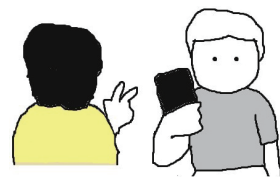
※詳しくはHP・市報でご確認ください。

アすぴあ主催のイベント報告

◆市民活動パワーアップ講座

◇「楽しいプレゼン動画を作ろう!」6/12 6/19 6/26

3回にわたりオンラインで開催しました。平均
参加者17名と、意欲溢れる講座でした。まず、人
に伝える動画作りの考え方、撮影の初歩的なテク
ニックなど基本を学びま
した。それからパソコン
とスマホで日にちを分け、
それぞれの特性を活かし
実践しました。講師が参
加者目線でオリジナルテ
キストを作成し、しっかり
寄り添ってくださったので、
参加者の感想も好評でした。



《テクニックのひとつ》
相手の目線に高さを合わ
せ、できるだけ近づいて
撮影する。

◇「ウェブ会議アプリ Zoom初心者向け講座」7/24

Zoomで開催。参加者23名。昨年度実施した「基
礎編」「応用編」計240分を1回講座で行うため、
時間を150分に短縮して行いました。事前にZoom
アプリ導入支援(2日間で3名参加)、接続テスト
(2日間で計10名参加)などの準備を行い、参加
者の理解が得られるように工夫して行いました。
アンケートでは多くの方が理解できたと回答しま
した。昨年度の講座の際、定員オーバーで受講で
きなかった方々に声をかけた結果、参加された方
もいらっしゃいました。今年度のZoom講座は今回
で終了です。